

平成30年10月9日
 国土交通省 宮崎河川国道事務所
 延岡河川国道事務所

県電ホールギャラリーでパネル展を開催！ ～道路メンテナンスの重要性を広く知っていただくために～

宮崎県内では、高度経済成長期に集中的に整備された道路施設の老朽化が一層進んでいくなど、道路の老朽化対策は差し迫った重要な課題です。

そのため、老朽化の現状、対策の必要性、重要性、事例などを広く知っていただくため、以下のとおり、パネル展を開催しますのでお知らせします。

展示パネルの一例

国土交通省 九州地方整備局 「まったなし」の社会資本の維持管理

九州の道路メンテナンス

「まったなし」の社会資本の維持管理
 ～着実な道路メンテナンスの実行～

国道3号名島橋は、適時・適切に補修・補強を行い、大きな損傷なく、80歳を超える今も現役で活躍中！

道路メンテナンスの実行へ

- 高度経済成長期に、集中的に建設された橋梁などの道路構造物は、今後急速に高齢化し、20年後には建設後50年経過する橋梁が7割以上になると見込まれます。
- 道路構造物の老朽化は進行を続け、平成27年4月時点において、通行止めや重載制限等の通行規制されている橋梁は、九州において約230箇所となっています。
- 構造物の計画的な点検により年間に損傷を発見し、重大な損傷に至る前に対策を実施する予防保全による維持管理により、道路ストックの長寿命化の取り組みを強化し、大切な資産である道路ストックを長く大切に保全するとともに、安全で安心な道路機能の確保を図ります。

■日時 平成30年10月15日(月)
 ～26日(金)
 9:00～17:00

■場所 宮崎県企業局庁舎 1階
 県電ホール ギャラリー
 (宮崎県宮崎市旭1丁目2番2号)

— 発表記者クラブ — 宮崎県政記者クラブ

【問い合わせ先】

宮崎県道路メンテナンス会議 事務局

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所
 電話:0985-24-8221(代表)

もり けんじ かみむら てつや
 総括保全対策官 森 賢二(内線308) 保全対策官 上村 哲也(内線404)

国土交通省 九州地方整備局 延岡河川国道事務所
 電話:0982-31-1155(代表)

いまざと ひでみ なす かずひこ
 技術副所長 今里 英美(内線205) 道路管理課長 那須 一彦(内線431)